

富山市教育委員会会議録
平成29年5月臨時会

- 1 日 時 平成29年5月22日(月曜日)
午後 4時30分 開会
午後 4時55分 閉会
- 2 場 所 本庁7階 教育委員会室
- 3 出席委員 教 育 長 宮 口 克 志
委 員 尾 畑 納 子
委 員 高 田 健
- 4 説明のために出席した者
事務局長 酒 井 敏 行
事務局次長(総務・社会教育担当) 大 場 一 成
事務局次長(学校教育担当) 斉 藤 保 志
教育総務課長 酒 井 秀 祐
学校施設課長 水 高 清 志
- 5 職務のため会議に出席した事務局職員
教育総務課主幹 本 郷 由 佳
教育総務課課長代理(管理係長) 桑 名 純 一
教育総務課主査 三 辺 さやか
- 6 傍聴人数 1人
- 7 付議案件
(1) 報告事項
報告事項12 学校施設の耐震化について

8 会議の要旨

【開会】

[教育長] 開会を宣言する。

【前回会議録】

[教育長] 4月定例教育委員会会議録について意見を求める。

[各委員] (意見なし)

[教育長] 前回会議録は承認された。

【報告事項 1 2】

[教育長] 報告事項 1 2 について、事務局から説明を求める。

[事務局長・学校施設課長] (報告事項 1 2 について説明)

[尾畑委員] 3 点確認したい。1 点目は、これまで行ってきた学校は大丈夫であるかということ。

2 点目は、予定していた耐震補強工事を実施せず、改めて整備方針を決定する間の安全性は確保されるか懸念される。今年度中に方針決定するとのことであるが、スピード感を持って対応されたい。

3 点目は、特定部分の劣化が判明したとのことであるが、原因は分かっているか。

[事務局長]

1 点目については、これまでの耐震化の進め方においては、改築、大規模改修工事という大規模な工事を行っているので、問題はない。大規模改修に並行して筋交いを入れている場合もあるが、その際も検査したうえでやっている。これまで工事した学校について改めて工事が発生することはない。

2 点目について。今後改築または大規模改修を行うこととなれば、仮設校舎を建設したうえでの工事となり、子どもたちはそちらへ移動することになるので、安全性は確保されるものである。

3 点目の原因については、様々な要因がある。当初の診断では建築年を基にしていたが、今回工事にあたっての詳細調査において基礎部分の劣化が判明したものである。

[高田委員]

月岡小学校の建築年は昭和 5 5 年となっているが、それ以前に建設された学校も多くある。学校によって劣化状況等は異なると思うが、今後診断を行う学校についてはしっかり行ってほしい。

[教育長]

以前から、事前に詳細な調査を行ったうえで改築や改修工事を行ってきた。学校により状況は異なるが、今後ほかの 7 校についても月岡小学校と同様の詳細な調査を行っていくものである。

[尾畑委員]

かつて富山でも地震があった。今後もないとは限らないので、スピード感を持って対応してほしい。

【閉会】

[教育長] 閉会を宣言する。

以上、会議の要旨を記載し、その相違ないことを証するため署名する。

平成 2 9 年 5 月 2 9 日

教育長 宮口 克志